

# 依存症からの回復の道

速報版

現在、依存症の問題は、アルコールだけでなく、薬物、ギャンブル、ゲーム、摂食障害など多種多様な分野に広がりを見せています。

しかし、こうした状況の中でこうした問題を正しく理解したうえで、依存症からの回復を支援していくことや、多様な考え方やアプローチを学ぶための研修は、ほとんど行われていない状況があります。

NPO 法人回復はどこにでもあるでは、こうした状況を少しでも改善させるために、依存症問題の多様な専門家や各地の依存症回復支援施設などと協力して、多様化する依存症問題に対応するための人材を育成するための研修を全国6地区(川崎・神戸・佐賀・金沢・沖縄・札幌)で開催する予定です。

この研修の第一弾となる川崎地区の研修は、下記の日程と会場で開催いたします。

特に今回の研修は、依存症問題の専門家や各地域で活躍している依存症回復支援施設スタッフによる検討委員が、カリキュラム内容を討議して企画・作成したものです。

これからの「依存症からの回復」を支援していこうとされる方と交流もできればと思います。多くの方の参加をお待ちしております。

主催 NPO 法人回復はどこにでもある

協力 札幌マック、琉球 GAIA、佐賀ダルク、川崎マック HARP、

川崎地区

参加費  
二千円

2019年

9/14 (土)・15 (日)

定員 申込順に50名まで 参加費当日支払

研修対象者

依存症回復支援施設などで支援をしている  
スタッフや精神保健福祉士など、  
相談機関等で依存症者支援に携わっている方

会場 川崎市立労働会館サンピアンかわさき  
会議室

〒210-0011 川崎市川崎区富士見 2-5-2 TEL 044-222-4416





予  
定

## 研修カリキュラム

第 1 日 【9/14(土)】 13:00~17:00

- 自己紹介 基調講演 「アディクションの拡がり」
- 実践報告
- グループワーク 実践の中での課題を考える まとめ

第 2 日 【9/15(日)】 9:30~16:50 (12:00~13:00 は、休憩)

- 本人の生きづらさと依存症問題
- 施設スタッフのメンタルヘルスにどう取り組むか
- モデル事例から考えるグループワーク
- シンポジウム 「これからの依存症施設に期待すること」

※なお、カリキュラム、講師、時間配分などについて、今後の検討により変更する場合がありますので、ご了承ください。

申  
込

## 申込み方法

受  
付  
中

9月7日(土)までに、下記の申込専用Eメールアドレスもしくは申込専用FAXへ、①川崎地区と記載し、②参加者氏名③所属④経験年数⑤連絡先をご連絡ください。

折り返し、メールの申し込みの場合は、返信メールにて、FAXの申し込みの方には、送付されたFAX番号に申込番号などをご連絡いたします。

- 申込専用Eメールアドレス [kensyuu@kaifukuwa.net](mailto:kensyuu@kaifukuwa.net)
- 申込専用FAX番号 050-3730-2879
- 研修事業事務局専用電話 090-4831-4771

11月に大阪地区(2日~3日)、12月に佐賀地区(3日~4日)、1月に金沢地区(9日~10日)、沖縄地区(2月予定)、札幌地区(29日~3月1日)において、同様の研修会を開きますので、詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

NPO法人回復はどこにでもあるは、依存症からの回復のすばらしさを日本でも広く知っていただくことを目的に2017年1月に設立されました。毎年、春と秋に啓発セミナーを開催するとともに、2017年4月に、依存症の方の支援を専門とする相談支援事業所フェリシダを開設して、現在200人以上の依存症者の計画相談支援を行っています。また、依存症問題から刑事司法につながる方の支援や医療観察法の方の支援も行っています。

NPO法人回復はどこにでもある事務局:

〒173-0004 東京都板橋区板橋 1-53-17-305 新板橋ビューハイツ

ホームページ:URL <http://www.kaifukuwa.net>